

2026年度 第62回 「小島三郎記念文化賞」推薦依頼

拝啓 春暖の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本財団の活動に格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本事業は、元国立予防衛生研究所長故小島三郎博士のご遺徳を永く記念すべく、1965年（昭和40年）4月に創設され、その記念事業の一つとして「小島三郎記念文化賞」が設定されております。

本賞は、故小島三郎博士が広く関係をもたれていた病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において学問的に顕著な業績をあげた方に贈呈するものであります。

つきましては、貴殿より次頁の審査規定をご参照の上、本賞受賞候補者のご推薦を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

2026年3月吉日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

代表理事・理事長 渡邊 治雄



※公益財団法人 黒住医学研究振興財団の事務局は下記に移転しました。

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番 御茶ノ水ソラシティ 20階

TEL 03-5846-3504 FAX 03-5846-3514

URL <http://www.kmf.or.jp>

E-mail: info@kmf.or.jp

2026年度 第62回 「小島三郎記念文化賞」 審査規定

1. 本賞は、「小島三郎記念文化賞」と称する。
2. 本賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと考えられる、又は今後貢献すると期待される研究成果に対して贈るものである。
3. 審査の対象となる研究成果は、原則として近年の業績であり、かつ、評価の定まったものとする。
4. 本賞受賞候補者の審査は、本財団が委嘱した選考委員により構成される選考委員会がこれを行う。
5. 本賞受賞候補者の推薦は、本財団が関係領域の学識経験者に委嘱するのを原則とする。
6. 本賞の審査は、毎年1回行う。

附則

- (1) 推薦用紙は、本財団ホームページよりダウンロードしてご使用ください。(年度毎に改訂されますのでご注意ください。)
- (2) 推薦用紙とともに、論文別刷などの資料を同封してください。
- (3) 締切りは 2026年5月31日(日) 消印有効とします。
- (4) 発表は9月末日に本財団ホームページに掲載し、受賞者・推薦者にその旨を通知いたします。なお、贈呈式は2026年10月23日(金)です。
- (5) 送付先 (注) 財団事務局は2025年9月、下記に移転しました。

(切り取ってご使用ください)

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番

御茶ノ水ソラシティ 20階

公益財団法人 黒住医学研究振興財団 宛

本賞の第25回から第61回までの受賞者は次の方々です。

(第1回からの詳細は財団ホームページを参照願います。)

年 度	氏 名	所 属 機 関
第25回 1989年(平元)11月	29.五十嵐 章 博士	長崎大学熱帯医学研究所 教授
第26回 1990年(平2)11月	30.斎藤 和久 博士	国際医学情報センター 理事長
第27回 1991年(平3)11月	31.倉田 毅 博士	国立予防衛生研究所 病理部長
第28回 1992年(平4)11月	32.日野 茂男 博士	鳥取大学医学部ウイルス学 教授
第29回 1993年(平5)11月	33.小澤 敦 博士	東海大学医学部 特任教授
第30回 1994年(平6)11月	34.速水 正憲 博士	京都大学ウイルス研究所 教授
第31回 1995年(平7)11月	35.佐藤 勇治 博士 36.木村三生夫博士	前・国立予防衛生研究所細菌部 室長 東海大学名誉教授
第32回 1996年(平8)11月	37.宮村 達男 博士	国立予防衛生研究所ウイルス第2部長
第33回 1997年(平9)11月	38.相川 正道 博士 39.本田 武司 博士	東海大学総合医学研究所 教授 大阪大学微生物病研究所 教授
第34回 1998年(平10)10月	40.中村 信一 博士	金沢大学医学部医学科(微生物学) 教授
第35回 1999年(平11)10月	41.光山 正雄 博士	京都大学大学院医学研究科 教授
第36回 2000年(平12)10月	42.内山 竹彦 博士	東京女子医科大学微生物学免疫学 教授
第37回 2001年(平13)10月	43.尾身 茂 博士	WHO 西太平洋地域 事務局長
第38回 2002年(平14)10月	44.品川 森一 博士	帯広畜産大学公衆衛生学 教授
第39回 2003年(平15)10月	45.橋爪 壮 博士	(財)日本ポリオ研究所 理事長
第40回 2004年(平16)10月	46.山口 惠三 博士	東邦大学医学部微生物学講座 教授
第41回 2005年(平17)10月	47.渡邊 治雄 博士	国立感染症研究所 副所長
第42回 2006年(平18)10月	48.西山 幸廣 博士	名古屋大学大学院医学系研究科微生物・ 免疫学講座ウイルス学分野 教授
第43回 2007年(平19)10月	49.馬原 文彦 博士	馬原医院 院長
第44回 2008年(平20)10月	50.岡本 宏明 博士	自治医科大学感染・免疫学講座 ウイルス学部門 教授
第45回 2009年(平21)10月	51.伊藤 亮 博士	旭川医科大学医学部寄生虫学講座 教授
第46回 2010年(平22)10月	52.藤田 尚志 博士	京都大学 ウイルス研究所 教授
第47回 2011年(平23)10月	53.吉開 泰信 博士	九州大学生体防御医学研究所 教授
第48回 2012年(平24)10月	54.荒川 宜親 博士	名古屋大学大学院医学系研究科 教授
第49回 2013年(平25)10月	55.江崎 孝行 博士	岐阜大学大学院医学系研究科 教授

年 度	氏 名 ・ 所 属 機 関 ・ 業 績 題 目
第 5 0 回 2014 年 (平 26) 10 月	56.中谷比呂樹 博士 世界保健機関 (WHO) 本部 事務局長補 医学博士 (業績の題目) 不健康と貧困の悪循環を断つための地球規模での 公衆衛生学的アプローチ
第 5 1 回 2015 年 (平 27) 10 月	57.瀬谷 司 博士 北海道大学大学院医学研究科免疫学分野 教授 (業績の題目) 自然免疫の自己・非自己識別機構に関する研究
第 5 2 回 2016 年 (平 28) 10 月	58.山崎 晶 博士 九州大学生体防御医学研究所感染ネットワーク 研究センター免疫制御学分野 教授 (業績の題目) 結核菌受容体群の発見と宿主免疫賦活化機構の解明
第 5 3 回 2017 年 (平 29) 10 月	59.森 康子 博士 神戸大学大学院医学研究科附属感染症センタ ー臨床ウイルス学分野 教授 (業績の題目) ヒトヘルペスウイルス 6B 受容体の発見とウイルス 侵入機構の解明
第 5 4 回 2018 年 (平 30) 10 月	60.川口 寧 博士 東京大学医科学研究所 ウイルス病態制御分野 副所長 / 教授 (業績の題目) 単純ヘルペスウイルスの増殖・病態発現機構の解明
第 5 5 回 2019 年 (令 1) 10 月	61.竹田 誠 博士 国立感染症研究所ウイルス第三部 部長 (業績の題目) 急性呼吸器感染症ウイルスの病原性発現ならびに制 御に関する研究
第 5 6 回 2020 年 (令 2) 10 月	該当者なし
第 5 7 回 2021 年 (令 3) 10 月	62. 松岡 雅雄 博士 熊本大学大学院生命科学研究部 血液・膠原病・感染症内科学講座 教授 (業績の題目) ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型の病原性発現機構 の解明
第 5 8 回 2022 年 (令 4) 10 月	63. 山本 雅裕 博士 大阪大学微生物病研究所 感染機構研究部門 教授 (業績の題目) 病原性寄生虫と宿主免疫系の相互作用の解明
第 5 9 回 2023 年 (令 5) 10 月	64. 佐藤 佳 博士 東京大学医科学研究所 感染・免疫部門 システムウイルス学分野 教授 (業績の題目) 新型コロナウイルス変異株の特性の解明
第 6 0 回 2024 年 (令 6) 10 月	65. 原 英樹 博士 旭川医科大学医学部 感染症学講座 微生物学分野 教授 (業績の題目) 自然炎症を介した病原細菌感染症の重症化機構の解明
第 6 1 回 2025 年 (令 7) 10 月	66. 植松 智 博士 大阪公立大学大学院医学研究科・教授 東京大学医科学研究所・特任教授 (業績の題目) 腸内細菌制御による革新的な疾患治療法の研究開発